

令和6年度 9月補正予算案の概要

1. 補正予算の概要

南海トラフ巨大地震に備えた対策を実施するとともに、コロナワクチン定期接種等の財政需要に対応するため、補正予算を編成する。

2. 補正予算の規模

一般会計 56億1,100万円

3. 補正予算の内容

I 南海トラフ巨大地震に備えた対策

- 新たなテクノロジーを活用した次世代型防災体制の構築 1,400万円 (危機管理室)
 - AI技術、SNSを活用した災害情報共有システムの活用
 - 音声ハザードマップ導入による要援護者の避難行動支援
 - 災害時における機能的なドローン利活用等に関する調査・検討
- 災害発生時の対応力強化 8,800万円 (危機管理室)
 - 災害時簡易ベッドや間仕切りテント等の配備計画の前倒し
 - 北神地区の防災行政無線グループ増設によるきめ細かな防災情報の提供
 - 市民の防災・減災力向上のための広報啓発

II その他財政需要

- コロナワクチン定期接種 30億3,800万円 (健康局)
 - 高齢者等を対象とした定期接種の開始
- 定額減税に伴う調整給付 19億7,500万円 (福祉局)
 - 調整給付(定額減税額が所得税・個人住民税を上回る額について、1万円単位で切り上げて支給)の整理補正
- コワーキングスペースの開設等 1,500万円 (地域協働局)
 - あすてっぷコワーキング六甲アイランドの開設等
- 豪雨災害の復旧 1億6,200万円 (建設局)
 - 北区淡河町・長尾町における豪雨により被災した斜面の復旧工事
- 特殊詐欺対策電話機等購入助成 3,200万円 (危機管理室)
 - 特殊詐欺対策機能を備える電話機等の購入補助事業(上限1万円)

○市立高校における情報教育の推進 3,000万円 (教育委員会)

➢ ICTを活用した高度な情報教育に取り組む学校に対する環境整備

○中学校給食の全員喫食制の推進 2億5,800万円 (教育委員会)

➢ 給食センターへの整備・運営事業にかかる契約額の改定

財源内訳

(単位：百万円)

	事業費	左の財源内訳				
		国庫支出金 ^{※1}	県支出金	市債	その他特定財源	一般財源 ^{※2}
一般会計	5,611	3,815	32	359	-	1,406

※1 国庫支出金 38億1,500万円には、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 19億7,500万円を含む。

※2 一般財源所要額 14億600万円は、市税の増加見込みを活用。

予算額累計

(単位：百万円)

	予算現計	今回補正額	補正後予算額
一般会計	905,694	5,611	911,305

4. 債務負担行為補正

(一般会計)

(単位：百万円)

所管局	事項	期間	限度額
地域協働局	あすてっぷコワーキング運営費	令和6~7年度	25
環境局	ごみ収集車両更新	令和6~8年度	70
教育委員会事務局	自然学校バス借上	令和6~7年度	72
合計			167

(特別会計)

(単位：百万円)

会計	事項	期間	限度額
駐車場事業費	指定管理(新長田駐車場)	令和6~7年度	38
合計			38

(企業会計)

(単位：百万円)

会計	事項	期間	限度額
下水道事業会計	汚水幹枝線布設	令和6~10年度	4,000
合計			4,000

※百万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合がある。